

公園だより 1月号

12. 6、13 市民協働作業 公方様の森の笹刈り実施！

冬の木漏れ日を受けながら、楽しく里山の自然を体験できる、市民協働作業です。森の中は冬の光が差し込み、みんなで楽しく作業しながら、自然の恵みについて語り合いました。クビキリギリスなど、自然の中で見つける小さな命に、思わず笑顔になります。作業中には「刈った笹をどう活用する？」という話題も。たい肥にする方法や、笹を刈ることと森の多様性の話などいろいろなことについて学びながら作業をしました。自然と触れ合いながら、管理の知恵を学ぶ時間は本当に貴重ですね。



12. 14 水辺のビオトーププロジェクト

ビオトープの環境を守るための作業を行いました。

朝は少し寒かったです。作業が進むにつれて気温も上がり、快適な環境に。水路の浚渫（たまった土や落ち葉を取り除き、水路機能を回復）や池の落ち葉除去を行い、みんな夢中になって作業に没頭し、ビオトープが少しずつ生き生きとした姿に戻っていくのを感じました。自然と触れ合いながら、仲間と協力する時間は本当に価値がありますね。



12. 20 ミニ門松づくり

縁起物のミニ門松を作り、新年の準備を！

門松は「年神様」をお迎えするための縁起物です。公園の管理副産物の竹を使用して、みなさんそれぞれが思いの門松を作りました。竹を切ったり、紐を結んだり、自分自身の手で作ったミニ門松で、新しい年を迎える準備をしました。新しい一年がさらに幸せに包まれますように。古河公方公園では、これからも、季節を感じるイベントを企画してまいります。その際は是非ご参加ください。



12. 21 竹行灯教室開催

冬の夜を彩る竹行灯を作りました。

ちょっと歯ごたえのある『竹行灯教室』を今年も開催しました。参加者はまず竹にドリルで穴をあけて模様づくりに挑戦。初めての工具に緊張しながらも、少しずつ形が見えてくると笑顔が広がりました。続いて、バーナーで竹の表面をあぶり、鮮やかな風合いに仕上げました。色の変化に「おお、すごい！」という声もあがり、和やかな雰囲気の中で作業が進みました。最後にライトを灯すと、あけた穴からやわらかな光がこぼれ、オリジナルの竹行灯が幻想的に完成。みなさんの行灯で、教室は温かい光に包まれました。



★古河公方公園公式アカウント

古河公方公園公式アカウントを開設しました！

公園の様々な情報をアップしていますので、是非みなさまフォローをよろしくお願いいたします。



◀ 古河公方公園
Instagramアカウント
@koga_kubou



◀ 古河公方公園
X アカウント
@kubou_park

★公園を利用したい方は、お気軽に公園窓口までご相談ください。